

No.とプログラム名	No.63 SDGsを通じてNPOのお仕事を理解しよう！
実施日・回数	8月6日（火）午前 計1回実施
会場	【緑区】まちづくりエージェント SIDE BEACH CITY. 緑区事務所3Fセミナールーム
参加児童数	8人
企業・団体等名	特定非営利活動法人 まちづくりエージェント SIDE BEACH CITY.
参加の目的 (150文字程度)	NPO法人の仕事や仕組み、社会での役割を広く知ってもらい、当団体が推進している「SBC.s SDGs」というSDGs啓発事業を子どもたちに知ってもらう良い機会として捉え、昨年に引き続き参加しました。SDGs×地域という難しいテーマを、早い段階から理解と興味を促すきっかけづくりも目的です。

プログラム内容（子どもたちが体験したこと）

前半はNPO法人の仕事や役割を説明し、続けてSDGsに関する話をしました。休憩を挟んで後半は「SDGs横浜18区パズル（当団体オリジナル）」を2グループに分かれて体験してもらい、最後に本日体験したことの感想を各自発表してもらいました。

当日の流れ

- 1 10時～10時50分：NPO法人やSDGsに関する講話
- 2 10時50分～11時：休憩
- 3 11時～11時30分：SDGs横浜18区パズル体験ワークショップ
- 4 11時30分～11時45分：振り返り会（感想発表）



講話をしている様子



パズル体験の様子

参加児童の様子や意見、感想など

参加者は男子4人女子4人と、ちょうどよくテーブルに分かれ、グループになりました。

男子4人は学校も違い、初めて会ったにも関わらず仲良くなったようで、積極的に質問してくれ、会場を盛り上げてくれました。

女子は小3が2人いたので、ちょっと講話は難しそうなお印象でした。女子4人は物静かでしたが、パズルは積極的に参加し、楽しめたようでした。

SDGsの話なのでパズルの時は男女混ぜたかったのですが、男女ともそのままやりたい雰囲気なので、尊重しそのままにしました。

パズルは大人でも難しいのですが、大人のスタッフがヒントを出し、子どもたちは楽しんで協力し合い、かなりの正答率でした。

最後の感想発表も「またやってほしい」といった声も聞かれ、嬉しい限りでした。

子ども
アドベンチャー
カレッジ
2024



講話中もたくさん質問が出ました。



最後の感想発表の様子

企業・団体の気付きや感想など

小学生とはいえ、なかなかSDGsなどについて関心が高く、知識もありました。

そういった子どもたちを相手に、こちらとしては、やりがいのあるプログラム提供となり、社会の仕組み、なぜNPOが必要なのか？なぜ持続可能性が重要なのか？という難しいテーマを理解してもらえたと手応えを感じました。



↑↓パズル体験と学生サポーターの様子

学生サポーターの気付きや感想など

学生サポーターも子どもたちの知識に少し驚いたようです。また子どもたちの元気さにも圧倒されていました。

パズル体験の時も子どもたちと一緒に進める様子が見て取れました。

